（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス　ビープラス			
○保護者評価実施期間	令和8年年1月15日	～	令和8年1月31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	16	（回答者数）	8
○従業者評価実施期間	令和8年3月1日	～	令和8年3月7日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画に基づいた支援が行われており、児童の発達段階や課題に応じた活動提供ができていること	個別支援計画の定期的な見直しを行い、児童の成長や変化に応じた柔軟な支援内容の調整を行っています。	保護者との面談やフィードバックの機会を増やし、より実態に即した支援計画の作成と見直しを行ってまいります。
2	安全面への配慮が行き届いており、児童が安心して過ごせる環境が整備されていること	事故防止のための環境整備や職員間での危険箇所の共有を行い、安全確保に努めてます。	定期的な安全点検やヒヤリハットの共有を強化し、より安全性の高い環境づくりを推進してまいります。
3	職員間での情報共有が円滑に行われており、児童一人ひとりの特性に応じた支援が実施できている。	日々のミーティングやケース会議を通して情報共有を行い、支援方針の統一を図っています。	情報共有の質をさらに高めるため、記録様式の統一や振り返りの機会を増やし、支援の質の向上を図ってまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への情報発信や説明が十分に伝わっていない可能性がある。	日々の業務において記録中心の情報提供となり、支援の意図や詳細な説明が不足していることが要因と考えらます。	連絡帳や事業所だよりの内容を充実させ、活動の様子や支援の目的を分かりやすく伝える工夫を行ってまいります。
2	関係機関との連携体制にばらつきがあり、十分に機能していない場合がある。	関係機関との情報共有の機会が不定期であり、連携の仕組みが明確化されていないことが要因と考えられます。	定期的な情報共有の場を設定し、学校や相談支援専門員との連携を強化してまいります。
3	職員研修の機会が限られており、支援の質の向上に課題がある。	計画的な研修実施に課題を感じている。また、内容の精査、内容のアップデートなどの機会を設ける仕組みが明確化されていないことが要因と考えられます。	年間研修計画を作成し、内部研修や外部研修への参加を計画的に実施するなど、研修体制を整えてまいります。